

栗中だより

全国学力・学習状況調査調査
結果分析 2019.11 発行



4月に行われた「平成31年度全国学力・学習状況調査」の本校結果についてお知らせをいたします。調査のねらいを踏まえ、子どもたち一人ひとりが「分かる喜び」や「学ぶ楽しさ」を感じることでできる授業となるよう、今後も改善に努めてまいります。ご家庭でも、ご支援、ご協力をお願いいたします。

〈分析結果の表記について〉

- ・「さらに伸ばしたい部分」：本校の強みの部分をさらにのばすための取組
- ・「課題として取り組む部分」：本校の弱みの部分についての改善策

教科に関する結果から

今年度は、例年実施されている国語、数学に加え英語も実施されました。

『国語』について

さらに伸ばしたい部分	課題として取り組む部分
<p>○ 短歌に関する問題において、正答率が県の平均に比肩する成果が得られています。</p> <p>→ 人の生き方について、自分なりの考えが持てるよう、詩・俳句・短歌作成の選材、推敲や鑑賞等の学習活動を継続していきます。</p> <p>○ 文章を読み返すことや、論の展開にふさわしい表現を検討することなど、基本的な学習の姿勢は定着しています。</p> <p>→ 今後も基礎・基本を大切に学習活動を継続していきます。</p>	<p>△ 「封書の書き方」を問う問題の正答率が県平均を下回っています。</p> <p>→ 手紙の書き方について、繰り返し学ぶだけでなく、実際に投函することや機会を増やしていきます。</p> <p>△ 話し合いの話題や方向性を捉え、自分の考えを持つ問題に課題が見られます。</p> <p>→ ペアワークやグループ活動に加え、全体での練り上げ等、より良く言語化できる学習活動を授業で取り入れていきます。</p>

【課題として取り組む部分】の問題例 国語（「封書の書き方」を問う問題）



■ 投稿先
〒100-6543 東京都千代田区中央3
全国中学生新聞「声の広場」係
FAX 000-123-xxxx
メール zenkoku@xxx.xx.xx



あなたは、「声の広場」への投稿を封筒で郵送しようとしています。「全国中学生新聞」に示されている投稿先の名前と住所を、次の条件1と条件2にしたがって、楷書でいねいに書きなさい。なお、自分の名前と住所は不要です。

条件1 封筒の書き方に注意して縦書きで書くこと。

条件2 投稿先は団体なので、「様」ではなく「御中」と書くこと。

『数学』について

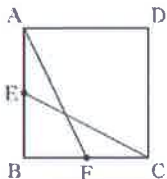
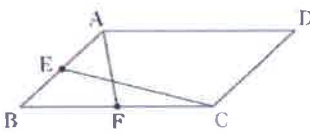


さらに伸ばしたい部分	課題として取り組む部分
<ul style="list-style-type: none"> ○「平行移動」の意味を正しく理解しています。 ➔「平行移動」「回転移動」「対称移動」の意味とその基本性質を、操作を通して調べ、身につけていきます。 ○図形の性質や三角形の合同をもとに、反例の意味を正しく理解しています。 ➔証明の指導において、命題が常に成り立つ場合だけでなく、常に成り立つとは限らないことを説明する機会を設けていきます。 ○資料から、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができています。 ➔目的に応じて「平均値」「最頻値」「中央値」のどの値が代表値として適切であるかを考察する活動を取り入れていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> △2枚の硬貨を同時に投げるときの、確率を求める問題に課題が見られます。 ➔樹形図や表などを利用して起こり得るすべての場合を数え上げ、確率を求めるところまでできるようにしていきます。また、2つのさいころを同時に投げる問題など、日常生活や社会に関わる確率の事象にも取り組んでいきます。 △図形の条件が変わっても、新たな事柄を見いだし、結論が成り立つための前提を考へる問題に課題が見られます。 ➔授業でも条件変えの問題を取り入れ、その際に正確な図形を作図しながら問題に取り組ませています。また、正方形・長方形・ひし形などの四角形の定義や性質も小テストなどで確実な定着を図ります。

【課題として取り組む部分】の問題例 数学 (四角形の条件変え)

真由さんは、これまでに調べたことを、次のようにまとめました。

まとめ

<p>◎「正方形ABCDの辺ABの中点をE、辺BCの中点をFとすると、$AF = CE$になる。」ということが成り立つ。</p> 	<p>◎「平行四辺形ABCDの辺ABの中点をE、辺BCの中点をFとすると、$AF = CE$になる。」ということが成り立たない。</p> 
---	--

上のまとめから、「四角形ABCDが正方形ならば、 $AF = CE$ になる。」ということが成り立つことと、「四角形ABCDが平行四辺形ならば、 $AF = CE$ になる。」ということが成り立たないことがわかります。

正方形でない四角形で、 $AF = CE$ になる四角形ABCDを考えます。四角形ABCDがどんな四角形ならば、 $AF = CE$ になりますか。「～ならば、……になる。」という形で書きなさい。

解答

説明(例) 四角形ABCDがひし形ならば、 $AF = CE$ になる。

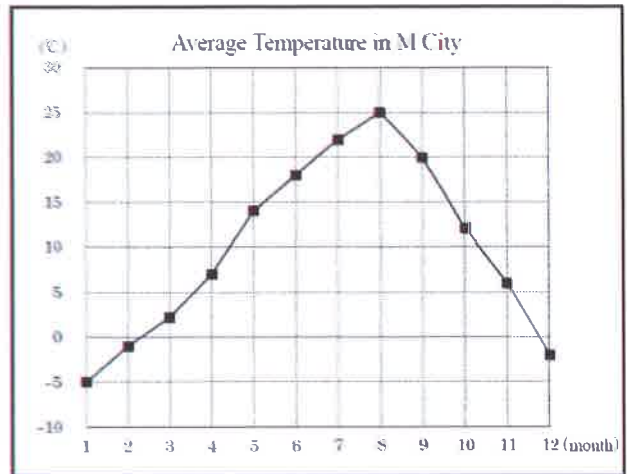
『英語』について



さらに伸ばしたい部分	課題として取り組む部分
<ul style="list-style-type: none"> ○基本表現を使った状況描写を、正確に聞き取る力が定着しています。 ➔様々な状況描写に対応できるように、コンテストなどを利用してさらに語彙力をつけていきます。 ○与えられた課題に対して、自分の考えを適切に表現することができています。 ➔個別指導の機会を増やし、より正確に自分の考えを表現できるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> △図やグラフを読み取り、その内容を正しく表す英文を選ぶ力に課題が見られます。 ➔授業中の小テストやコンテストなどを利用し、基本語彙・基本文法の定着を図ります。また、音読やペアワークなどの言語活動を通して、既習事項を活用する力の育成を図ります。 △まとまりのある文章を読んで、あらすじを理解する力に課題が見られます。 ➔Let's Read やOpinionなどの長文教材を授業でも活用し、まとまりのある英文に慣れ親しむ経験を積み重ね、読解力の育成に力を入れます。

【課題として取り組む部分】の問題例 英語 (図やグラフを読み取り、その内容を正しく表す)

次のグラフは、M市の月ごとの平均気温 (average temperature) を表しています。このグラフから読み取れることを正しく表している英文を、下の1から4までの中から1つ選びなさい。



- 1 It is colder than 0°C in February and hotter than 20°C in June.
- 2 October is not warmer than April.
- 3 It is hotter than 25°C for three months.
- 4 It is the hottest in August and the coldest in January.

解答 4



生徒質問紙の結果から

さらに伸ばしたい部分	課題として取り組む部分
<p>○今住んでいる地域の行事に参加していますか</p> <p>地域<small>○</small>の行事に積極的に参加している生徒が多く見られます。</p> <p>→ 日頃からの生徒と地域の関連の強さが伺えます。これからも地域指導者室など、学校と地域が協力しながら、教育を進めていきます。</p>	<p>○自分にはよいところがあると思いますか</p> <p>自分に自信を持てる生徒の割合があまり高くありません。</p> <p>→ 生徒が計画や運営をする活動をさらに増やし、肯定評価していきます。普段会の授業でも自分の考えを表現する機会を増やし、自己肯定感の向上につなげられるようにしていきます。</p>
<p>○朝食を毎日食べていますか 95.6%</p> <p>○毎日同じくらいの時刻に起きていますか 92.9%</p> <p>○朝食をしっかりとり、きまった時間に起床ができるなど、規則正しい生活ができています。</p> <p>→ 規則正しい生活ができることは、授業に集中して取り組んだり、家庭学習に継続して取り組む基盤となります。保護者の方と連携しながら学校でも指導を続けていきます。</p>	<p>○平日に読書をしますか (する割合) 38.8%</p> <p>○読書は好きですか 46.3%</p> <p>△読書をしている割合や時間が多くありません。</p> <p>→ 授業の中で図書館を利用する、新聞を読む等、日頃から活字にふれる機会を増やしていきます。家庭での読書活動の充実についても働きかけていきます。</p>

地域の皆様に
支えていただい
ているからこそ...

生徒質問紙の中で「難しいことでもおそれないで挑戦する」「人の役に立つ人間になりたいと思う」「新聞を読んでいる」「地域や社会を良くするために何をすべきか考える」等の項目では全国平均を上回っています。向上心を持ち、中学生らしい行動ができていると進められるよう、協力をお願いします。